

伊勢古市参宮街道資料館
令和8年度 特別企画展

神都画人

橋本鳴泉と展

その従弟(橋本平八・北園克衛兄弟)

私たちのふるさと伊勢は、神宮の門前町として古くから多様な文化が発展を遂げてきました。特に画壇においては、円山応挙を祖とする円山四条派が広く受け入れられ、後代まで受け継がれました。

今回は、その伊勢円山四条派の画人・橋本鳴泉(めいせん)と、従弟で木彫作家として有名な橋本平八、詩人にして写真家、デザイナーとしても活躍した北園克衛(橋本健吉)にスポットを当てて紹介します。

鳴泉は明治19年、四郷村朝熊(現伊勢市朝熊町)に生まれました。幼少より画才があり、多くの神都画人を育てた磯部百鱗に師事しました。その画風は、華麗な色彩と艶やかな筆致が特徴で、歴史画・人物画に定評があります。

鳴泉・平八・克衛の3人が共に優れた芸術家であることは、郷土の誇りといえます。この機会に是非ご覧いただければ幸いです。



鳴泉

令和8年 7月7日(火) - 8月2日(日)

開館時間：午前9時00分～午後4時30分
※最終日は午後2時終了

場所 / 伊勢古市参宮街道資料館
〒516-0034 三重県伊勢市中之町 69 番地

休館日 / 月曜日 (その日が祝日の場合は翌日)
開催期間中休館日：7/13日、7/21日、7/27日

主な展示 / 掛軸、パネルなど

<お問い合わせ先>

伊勢古市参宮街道資料館 TEL: 0596-22-8410